



平成30年3月19日

関係各位

東京大学大学院農学生命科学研究科長
丹下健
(公印省略)

教員（准教授）の公募について

本研究科では下記により教員（准教授）を公募いたします。

記

1. 募集人員：准教授 1 名
2. 所属・勤務地：東京大学大学院農学生命科学研究科 応用生命工学専攻
生物機能工学大講座 細胞遺伝学専攻分野
東京都文京区弥生 1-1-1
3. 募集職の研究領域と講義科目：
 - 1) 研究領域：細胞遺伝学
 - 2) 担当予定講義・演習：
(学部) 微生物遺伝学、食品微生物学、生命工学・生命化学実習、生命工学・生命化学実験
(大学院) 細胞遺伝学、生命工学フロンティア、応用生命工学特別実験Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、
応用生命工学演習、応用生命工学特別演習
4. 赴任予定時期：平成 30 年 9 月 1 日以降のできるだけ早い日
5. 雇用形態：常勤（任期なし）、裁量労働制
6. 待遇：東京大学の定めるところによる
7. 社会保険等：文部科学省共済組合、雇用保険加入
8. 応募資格：下記の全てに該当する方
 - 1) 博士の学位を有すること
 - 2) 優れた研究業績ならびに教育能力を有し、学生の教育指導等を、熱意をもって積極的に行えること
 - 3) 世界をリードする応用微生物学の研究を推進できること
 - 4) 当該専攻分野の堀内裕之教授と協力して学部および大学院の教育・研究指導を積極的に行えること
 - 5) 上記 3.2)の講義・演習を担当可能なこと
9. 留意事項：本研究科の内規により、在籍教員が満 55 歳を越える場合、次年度当初から 5 年以内の任期つき任用となります。詳細については、問い合わせ先にご照会下さい。

10. 選考方法：教授選考委員会にて選考し教授会の議を経て候補者を決定します。なお、必要に応じて面接を行います。面接にかかる交通費は支給しません。教授会での審議終了後、選考結果を通知します。応募書類は返却しません。
11. 提出書類：各 1 部
 - 1) 履歴書
 - 2) 研究業績目録
公表された①原著論文、②総説、③著書、④その他
(本人にアンダーライン、コレスポンディングオーサーに * を記すこと)
 - 3) 教育業績目録
 - 4) 社会貢献目録 (学会活動、委員会活動等)
 - 5) 競争的資金の獲得状況 (過去 5 年程度)
 - 6) 主要論文の別刷(あるいは PDF のプリントアウト)、10 編以内
 - 7) これまでの研究の自己評価 (意義付け) と東京大学大学院農学生命科学研究科における研究の方針ならびに抱負 (3000 字以内)
 - 8) 東京大学大学院農学生命科学研究科における学部学生・大学院生の指導方針 (2000 字以内)
 - 9) 応募者の研究・教育経歴等について評価できる方 1 名の推薦書
 - 10) 9) の推薦者を含めて、応募者に関する参考意見を問い合わせることのできる方 2 名の氏名・連絡先 (住所、電話、メールアドレス等)応募書類は本応募の用途に限り使用し、個人情報をもとに正当な理由なく第三者に開示、譲渡、貸与することはありません。
12. 応募締切：平成 30 年 5 月 21 日 (必着)
13. 応募書類送付先および問い合わせ先：
〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1
東京大学大学院農学生命科学研究科
応用生命工学専攻
専攻長 伏信進矢
TEL : 03-5841-5151
e-mail : asfushi[at]mail.ecc.u-tokyo.ac.jp
[at]を@にして送信してください
(提出書類封書に「細胞遺伝学応募書類」と朱筆し、簡易書留で送付してください。)
14. 特記事項：試用期間あり(採用日から 6 ヶ月間)
15. その他：本研究科・学部の概要、学部教育等は下記のホームページを参照してください。本学では、男女共同参画の推進に取り組んでいます。
<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/index.html>
細目：大分類 農学、小分類 農芸化学、細目 応用微生物学

以上